



<http://www.palcoop.or.jp>

# 東北地方太平洋沖地震で被災された方々に、 心よりお見舞い申し上げます

一日も早い復旧と被災された皆様のご健康を心からお祈り申し上げます

## はじめに

3月11日(金)午後2時46分、東北・関東地域を大地震・大津波が襲った。この緊急事態を受けて、①被災地への物資支援をはじめ、人的支援・緊急募金、パル商品供給などの的確な判断を行う対策本部と②日々変化する状況や共同購入・店舗の取り組みについて報告します。

## 基本の考え方

被災地の人命救助を最優先し、その上でパルコープ商品供給事業での被害を最小限にとどめる努力をする。

(1) 被災地では暮らしに必要なライフライン、食料がストップしており、被災地が必要な商品流通を優先していく。したがって、パルコープ組合員への商品供給は最善を尽くすが、欠品・遅配や代替は、状況を伝え了解をお願いしていく。

(2) 現地への支援は、現地調査入りしたパルコープ独自の支援と、日本生協連の要請にもとづく支援の2本立てですすめる。

## 今後の取り組み

(1) パルコープの被災地へ支援物資を送る活動について

組合員さんより「被災地に支援物資を届けたい」との声を多くいただき、現時点で被災地に求められている物品を組合員さんに提供いただく取り組み(右表参照、19日と26日・27日予定)。



(2) 物品支援活動について

継続して、被災地生協・産地の要請に取引先の協力のもと、最大限応えていく(今後、コ・ジャスナ、広東バナナ産地からの拠出)。

被災地の現状は、燃料をはじめ、水・食料の確保が極めて困難な状況が続いているが、調査先発隊や物資支援隊からの現地情報を受け、その都度判断してすすめる。

(3) 広報活動(ぱるタイム臨時号、ホームページ等)について

被災地(生協・取引先)の状況とそれにもとづくパルコープの動きと組合員さんの活動をぱるタイム臨時号に掲載して毎週発行。

	できごと	パルコープ対策本部	パルコープ全体の動き
3月11日(金)	午後2時46分に大地震・大津波勃発(マグニチュード9.0)	対策本部を本部ビル(京橋)8階に設置し、体制・役割を確認	
12日(土)	長野県北部で震度6強	「基本の考え方」と方針(A:パル独自、B:日本生協連要請にもとづく)を判断基準とする	
13日(日)		被災地域取引先・生産者の安否確認・被害状況の収集	<b>【店舗】</b> 緊急募金開始
14日(月)	東京電力、輪番停電へ	引き続き上記と被災地生協などの情報収集	<b>【共同購入】</b> 「パル考え方、欠品お知らせ、緊急募金呼びかけ」チラシ配布
15日(火)	静岡県東部で震度6強	①調査先発隊(2名)出発 ②日本生協連より第1回目の支援要請→物資調達会議にて検討	<b>【共同購入】</b> 引き続き上記チラシを日次更新して配布 <b>【組合員会館・本部】</b> 緊急募金開始
16日(水)	円79円台突入(16年ぶり最高値更新) 	①物資支援第1陣2名出発(いわて生協へ) ②物資支援(全農山形からの要請)手配完了 ③日本生協連第2回目の支援要請→物資調達会議にて検討	<b>【共同購入】</b> 引き続き上記チラシを日次更新して配布
17日(木)		①上記支援要請の「お見舞い活動」支援隊として2名出発(みやぎ生協へ) ②物資支援の品目拡大→物資調達会議にて検討	<b>【共同購入】</b> 引き続き上記チラシと「支援物資提供のお願い」配布開始
18日(金)		①臨時理事会を開催し、これまでの到達の確認と今後の対策を協議 ②物資支援第2陣(10トン車)が水・ココア・紙おむつ・灯油缶などを積んで出発(いわて生協へ) 	
19日(土)		3月18日時点での予定	支援物品の支所・店舗受付(ボランティア支援)
26日(土) 27日(日)			支援物品の支所・店舗・組合員会館受付 ※詳細は裏面